

## 平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月8日

上場会社名 東京ラヂエーター製造株式会社  
 コード番号 7235 URL <http://www.tokyo-radiator.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原口史郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部・経理部・原価管理部統括取締役 (氏名) 西村重幸  
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月13日

上場取引所 東

TEL 0466-87-1231

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	7,817	—	625	—	619	—	376	—
20年3月期第1四半期	7,205	16.9	311	△49.1	315	△48.0	178	△50.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	26.18	—
20年3月期第1四半期	12.38	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
21年3月期第1四半期	21,497	—	11,565	—	51.8	—	774.17	—
20年3月期	21,667	—	11,362	—	50.4	—	759.69	—

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 11,139百万円 20年3月期 10,930百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	16,300	—	820	—	770	—	450	—	31.27
通期	32,900	1.4	1,790	△14.2	1,730	△17.9	1,070	△19.0	74.36

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

## (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 14,400,000株 20年3月期 14,400,000株  
 ② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 11,466株 20年3月期 11,466株  
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 14,388,534株 20年3月期第1四半期 14,388,546株

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 平成20年5月15日開示の連結業績予想の修正は行っていません。上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の背景などにつきましては、2ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照下さい。

(2) 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、原油・原材料価格の高騰・高止まり等の影響から消費者物価が上昇し、個人消費の伸び悩みや企業収益の減少により国内景気の減速傾向が鮮明になってきました。

当社グループ（当社及び連結子会社）の主要市場でありますトラック業界では、輸出は資源国向けを中心に堅調に推移したものの、国内需要が前年同四半期に比べ減少しました。

産業・建設機械業界におきましては、国内需要や米国向け輸出の落ち込みはあるものの、新興国及び資源国向けの輸出が堅調で、全体としては底堅く推移しました。

このような厳しい経営環境の下、当社グループは各種熱交換器ならびに車体部品の売上拡大に努めた結果、売上高は78億17百万円（前年同四半期比8.5%増）となりました。

利益面におきましては、原材料価格のコストアップ等を全社的な原価低減活動でカバーする努力をした結果、営業利益は6億25百万円（同100.3%増）、経常利益は6億19百万円（同96.0%増）、四半期純利益は3億76百万円（同111.6%増）となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、214億97百万円と前連結会計年度末に比べ1億69百万円の減少となりました。

また、流動資産は132億25百万円と前連結会計年度末に比べ5百万円の増加となり、固定資産は82億72百万円と前連結会計年度末に比べ1億75百万円の減少となりました。

固定資産減少の主な要因は、有形固定資産の減少1億64百万円によるもので、減価償却費が新規投資を上回ったこと及び有形固定資産の除却等によるものです。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、99億32百万円と前連結会計年度末に比べ3億72百万円の減少となりました。

また、流動負債は98億2百万円と前連結会計年度末に比べ3億80百万円の減少となり、固定負債は1億30百万円と前連結会計年度末に比べ8百万円の増加となりました。

流動負債減少の主な要因は、資金効率の改善等により当社が前連結会計年度末に計上したキャッシュマネージメントシステムからの短期借入金5億44百万円を返済したことによるものです。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、115億65百万円と前連結会計年度末に比べ2億2百万円の増加となりました。

増加の主な要因は、為替換算調整勘定の減少1億50百万円及び当社の配当金支払いによる利益剰余金の減少43百万円を四半期純利益3億76百万円の計上による利益剰余金の増加等が上回ったことによるものです。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの主要市場でありますトラック業界及び産業・建設機械業界につきましては、国内市場及び米国市場の低迷など引き続き厳しい状況が続くと予測されるものの、資源国及び新興国向けを中心とした輸出につきましては堅調に推移すると思われまます。

また、原油・原材料価格の高騰・高止まりは当面解消される目途がなく、今後もコストアップ懸念が続くものと思われまます。

このような厳しい状況下ではありますが、全社一丸となって売上拡大・原価低減活動を推し進め、業績の向上に努めてまいる所存であります。

尚、現時点における平成21年3月期の連結業績予想は、平成20年3月期決算短信（平成20年5月15日開示）の内容と変更ありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
(会計処理基準に関する事項の変更)

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②重要な資産の評価基準の変更

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。

これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ52,334千円減少しております。

③「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

当第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号 平成18年5月17日)を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

なお、これによる四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

## 5. 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	813,695	768,084
受取手形及び売掛金	9,386,937	9,771,560
商品及び製品	559,319	460,140
仕掛品	330,566	381,740
原材料及び貯蔵品	901,199	904,632
繰延税金資産	260,846	384,479
その他	975,499	551,436
貸倒引当金	△2,500	△2,500
流動資産合計	13,225,564	13,219,574
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,175,729	4,184,812
減価償却累計額	△2,084,352	△2,055,350
建物及び構築物(純額)	2,091,376	2,129,462
機械装置及び運搬具	11,067,073	11,010,334
減価償却累計額	△8,047,019	△7,960,252
機械装置及び運搬具(純額)	3,020,053	3,050,082
工具、器具及び備品	5,042,706	5,751,869
減価償却累計額	△4,232,405	△4,861,588
工具、器具及び備品(純額)	810,300	890,280
土地	1,268,890	1,268,890
建設仮勘定	196,272	212,435
有形固定資産合計	7,386,894	7,551,152
無形固定資産		
投資その他の資産	66,751	73,498
投資有価証券	634,474	589,895
繰延税金資産	81,921	100,922
前払年金費用	27,530	48,629
その他	76,654	86,070
貸倒引当金	△2,200	△2,200
投資その他の資産合計	818,381	823,317
固定資産合計	8,272,027	8,447,968
資産合計	21,497,592	21,667,543

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,167,259	6,990,017
短期借入金	398,006	845,081
未払費用	1,181,499	1,071,795
未払法人税等	61,707	342,651
製品保証引当金	60,108	59,095
設備関係支払手形	319,360	353,385
その他	614,492	521,152
流動負債合計	9,802,433	10,183,178
固定負債		
退職給付引当金	27,769	26,031
役員退職慰労引当金	102,296	95,847
その他	87	87
固定負債合計	130,152	121,966
負債合計	9,932,586	10,305,145
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,317,600	1,317,600
資本剰余金	778,300	778,300
利益剰余金	8,762,399	8,428,811
自己株式	△4,257	△4,257
株主資本合計	10,854,042	10,520,454
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	261,178	236,120
為替換算調整勘定	23,922	174,208
評価・換算差額等合計	285,100	410,328
少数株主持分	425,862	431,614
純資産合計	11,565,005	11,362,398
負債純資産合計	21,497,592	21,667,543

## (2) 【四半期連結損益計算書】

## 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間  
 (自平成20年4月1日  
 至平成20年6月30日)

売上高	7,817,079
売上原価	6,706,930
売上総利益	1,110,149
販売費及び一般管理費	485,114
営業利益	625,034
営業外収益	
受取利息	927
受取配当金	4,938
受取賃貸料	1,449
受取手数料	3,161
その他	2,423
営業外収益合計	12,900
営業外費用	
支払利息	1,308
為替差損	15,558
その他	1,754
営業外費用合計	18,620
経常利益	619,313
特別損失	
固定資産除却損	15,754
特別損失合計	15,754
税金等調整前四半期純利益	603,559
法人税、住民税及び事業税	66,009
法人税等調整額	125,506
法人税等合計	191,515
少数株主利益	35,290
四半期純利益	376,753

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 「参考情報」

## 前四半期に係る財務諸表等

## (1) (要約)四半期連結損益計算書

科 目	前四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金額(百万円)
I 売上高	7,205
II 売上原価	6,389
売上総利益	815
III 販売費及び一般管理費	503
営業利益	311
IV 営業外収益	15
V 営業外費用	11
経常利益	315
VI 特別利益	0
VII 特別損失	—
税金等調整前四半期純利益	316
法人税、住民税及び事業税	200
法人税等調整額	△86
少数株主持分	24
四半期純利益	178